

令和2年度横浜市高速鉄道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和2年度横浜市高速鉄道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- (1) 車 両 数 284 両 (53編成)
- (2) 年 間 走 行 キ ロ 37,356,000 km
- (3) 年 間 輸 送 人 員 249,712,700 人
- (4) 1 日 平 均 輸 送 人 員 684,100 人
- (5) 主 な 建 設 改 良 事 業 駅施設及び電路・機械設備等の改良事業

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 高速鉄道事業収益	53,544,058 千円
第1項 営 業 収 益	46,188,254 千円
第2項 営 業 外 収 益	7,355,804 千円

支 出

第1款 高速鉄道事業費	46,236,349 千円
第1項 営 業 費 用	38,805,724 千円
第2項 営 業 外 費 用	7,400,625 千円
第3項 予 備 費	30,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 22,107,715 千円は、当年度分損益勘定留保資金等で補填するものとする。）。

収 入

第1款 高速鉄道事業資本的収入 26,822,077 千円

第1項	企 業 債	20,615,000 千円
第2項	一 般 会 計 出 資 金	3,112,000 千円
第3項	国 庫 補 助 金	230,000 千円
第4項	一 般 会 計 補 助 金	1,415,935 千円
第5項	そ の 他 収 入	1,449,142 千円

支 出

第1款 高速鉄道事業資本的支出 48,929,792 千円

第1項	建 設 改 良 費	20,458,516 千円
第2項	企 業 債 償 還 金	28,471,276 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
営業区間施設改良工事	令和3年度から 令和7年度まで	23,700,000 千円
営業区間受託工事 及び施設管理委託	令和3年度から 令和4年度まで	1,500,000 千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

- (1) 起債の目的 高速鉄道建設改良費及び元利償還に充てるため。
- (2) 限 度 額 17,506,000 千円
- | | |
|------------|---------------|
| 建設改良費充当企業債 | 15,321,000 千円 |
| 資本費平準化債 | 1,461,000 千円 |
| 特 例 債 | 724,000 千円 |

令和2年2月13日提出

横浜市長 林 文 子